

《征稿》养花种菜 老后消遣



2000年春、已过62岁的我与老伴，应85岁的姑母(无子女)之邀回到了故乡熊本山村接班。

头一年夏季在整理砍伐杉树后的一山坡中发现有空地，我就试着扦插起杜鹃花和紫阳花枝条。一个多月后发出了新芽，我很高兴，扦插成功了。后来注意到院内有常开的多种花，但入冬后就不多了。我就买了紫罗兰花籽，自己育苗栽起来，这样从春到冬都有花可观赏了。

回乡后我还试着种菜。九州高温多雨，春夏秋冬都可种。冬季在院内建起塑料大棚种菠菜、油菜等。我还从中、美两国引进香菜、芹菜籽种起来。

几年来可谓学到了一点养花种菜知识，从中也培养起兴趣，陶冶了情操，活跃了晚年生活。还感到欣慰的是一家三口自食的菜可自给。每年虽然免不了日晒雨淋，出力流汗，但体力劳动助消化，一日三餐胃口好，有助于健康长寿。虽然已过70岁，但面容、身体还像回乡时的六十几岁，我想再消遣几年。

(庄山紘宇)



《投稿》「花と野菜作りは老後の気晴らし」

2000年春、62歳を過ぎた私と妻は、85歳を迎える父方の叔母(子供がない)の誘いで、帰郷して故郷熊本の山村の家業を引き継ぐため引っ越して来ました。

最初の年の夏に、伐採した杉の木を片付けた後、山の斜面に一角の空き地を見つけ、試しにツツジとアジサイの枝を挿し木しました。1ヶ月以上経つと新芽が芽吹き、挿し木が成功したことに嬉しくなりました。それからその庭の中で良く咲いている多くの種類の花が、冬になると少なくなってしまうことに気づき、私はすぐにパンジーの花の種を買い、自分で苗の栽培を始めました。こうして春から冬までいつでも花の観賞ができるようになりました。

帰郷してから、野菜作りも始めてみました。九州は高温多雨で、春夏秋冬いつでも植えることができます。冬に庭にビニールハウスを設け、ほうれん草、青梗菜などを植えました。また、中国とアメリカからも香菜、芹菜の種を取り寄せて植えました。

それから数年で、少しは花と野菜作りの知識を学んだと言えます。そうした中でものごとに興味を持つ気持ちも、情操を陶冶することで、晩年の生活が生き生きしたものになりました。また、嬉しいことに一家3人の野菜を自給自足でまかなえることです。毎年、日焼けし、雨に濡れ、力仕事で汗をかくことは避けられませんが、肉体労働は食事の消化を助け、一日3食、胃の調子も良好で食欲が湧き、健康と長生きに役立っています。既に70歳を越えましたが、顔立ちと体つきは帰郷したときの60代のように、まだ数年はこの気晴らしを続けていきたいと考えています。

(庄山紘宇)